

平成 22 年 3 月 31 日現在

研究種目：基盤研究(C)  
研究期間：2007～2010  
課題番号：19530725  
研究課題名(和文) 小中一貫教育における4-3-2学年制が児童生徒の学力・態度形成に及ぼす影響  
研究課題名(英文) The Influence on the Students' Formation of Learning Ability and Attitude through the Primary-secondary Consistent Educational system (4-3-2grades)  
研究代表者  
樋口 直宏 (HIGUCHI NAOHIRO)  
筑波大学・大学院人間総合科学研究科・准教授  
研究者番号：90287920

研究代表者の専門分野：教育方法学  
科研費の分科・細目：教育学(教育学)  
キーワード：小中一貫教育

#### 1. 研究計画の概要

本研究では、小中一貫教育における4-3-2学年制が児童生徒の学力および態度形成にどのような影響を及ぼすかを明らかにすることが目的である。具体的には、次の4点を課題とする。

- (1) 発達の連続性をふまえた学年制のあり方
- (2) 日本における小中一貫教育の事例研究
- (3) 4-3-2学年制教育の実際
- (4) 小中一貫校に在籍する教員と生徒の意識

#### 2. 研究の進捗状況

上記課題に即して述べると、(1)については、初等・中等教育段階において、どのような学年制が考えられるか、文献資料および学校での調査を行った。その結果、日本の小中一貫教育では4-3-2学年制が多い一方、それ以外の学年制を採用している地域もあった。

(2)については、毎年行われている「小中一貫教育全国協議会」や三鷹市、呉市、大阪市等の学校公開に参加し、各地の担当者に対する聞き取りおよび資料収集を行った。小学校5・6年生において教科担任制を実施する

等、共通点も多い一方、施設一体型の一貫校を設置する地域と隣接する小中学校間の連携を中心とする地域とでは、教育内容が異なることが明らかになった。

(3)については、品川区内の小中一貫校を定期的に訪問しながら、1)交流活動、2)学校行事・集会、3)授業場面について、カリキュラムおよび実践の記録を収集した。それらを通じて、上級生と下級生との交流がさかんになり、それは児童・生徒の意識にも影響を及ぼしていることを明らかにした。また授業観察を通じて、これまで中学校で教えてきた教師が小学生を担当する授業について録画し授業記録を作成の上、その特徴を分析している。

(4)については、これまで、1)小中一貫校の教員に対するインタビュー調査、2)児童・生徒に対するアンケート調査、3)異校種に派遣された教師に対するアンケート調査を行った。それらを通じて、小中一貫教育に関わる児童・生徒および教師の特徴について考察を進めている。

### 3. 現在までの達成度

#### ②おおむね順調に進展している

品川区をはじめ、教育委員会および各学校の全面的な協力の下、調査および授業観察等において貴重な資料を得ている。これらをいかに分析するかが課題である。

### 4. 今後の研究の推進方策

最終年度に向けて、これまで得られた資料を整理するとともに、上記の研究課題を総合的に考察し、小中一貫教育の特色および課題を明らかにする。また、それらの成果を研究報告書等の形でまとめたい。

### 5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計2件)

①樋口直宏、石井久雄、遠藤宏美、栗山靖弘、小中一貫教育が児童・生徒の人間形成におよぼす影響に関する予備的考察—質問紙調査票の作成—、立正大学大学院心理学研究科研究紀要、第4号、1-13、2009、査読無

②石井久雄、教員からみた小学生と中学生の関係性の特質—小中一貫校における「お世話活動」を事例にして—、明治学院大学教職課程論叢 人間の発達と教育、第4号、125-145、2009、査読無

[学会発表] (計2件)

①樋口直宏、落合一浩、異校種派遣研修における教員の意識とその変容—研修対象者へのアンケートを中心に—、関東教育学会、2009年11月1日、国士舘大学

②樋口直宏、小中一貫教育における総合学習—品川区「市民科」を中心に—、日本教材学会、2007年11月10日、東京学芸大学

[図書] (計1件)

①品川区教育政策研究会 (代表:小川正

人)、検証 教育改革 (石井久雄「第IV章4 (2)B&S活動における小中学生の交流実態とその成果」、樋口直宏「第IV章5 施設分離型小中一貫校の実践事例」をそれぞれ執筆)、2009、112-118/124-128